

超党派「多元的危機管理対策議員連盟」 第2回総会で提言

(一社)ドローン安全推進協議会

(一社)ドローン安全推進協議会(代表理事:井上幸彦元警視庁警視総監)は6月16日、東京・千代田区の衆議院第二議員会館第1会議室で、超党派「多元的危機管理対策議員連盟」(会長:衛藤征士郎衆議院議員/事務局長:松原仁衆議院議員)の第2回総会で提言を行った。

提言事項は、同協議会の川口禎光事務局長が「ドローン第三者賠償責任保険義務化の必要性」(写真)について、(一社)日本MA-T工業会の桜井克明常務理事(アース製薬(株)執行役員)が「革新的酸化制御システム「MA-T」の経済安全保障」についてをそれぞれ報告し、質疑応答が行われた。

当日は、議員連盟の各先生方と内閣府、国土交通省、経済産業省、総務省、消防庁、警察庁、金融庁、農林水産省、環境省、文部科学省、厚生労働省の行政側各幹部等125名が出席した。今後は議連総会の開催とともに、専門委員会等を設けて勉強会を開催する予定になっている。

